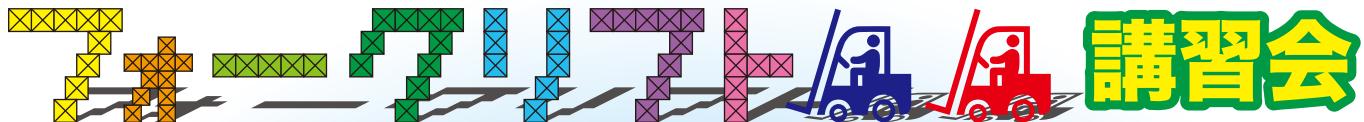


## 新年明けましておめでとうございます 本年も安全第一でスタートいたします!

日頃からの安全衛生向上委員会の地道な継続的活動に対して敬意と感謝の意を表します。これからも社内安全啓蒙活動を積極的に展開し、社員は基より協力会社様からお客様に至るまでお互いに安心出来る環境作りを目指して共に頑張って参りましょう。

さて、今年はいよいよ『TOKYO 2020 オリンピック・パラリンピック』が開催されます。この国家的イベントに私たちも幾つかの競技会場施工を通じて参加することになります。このことは私たちに『最高の安全確保』と云う高いハードルが課されることになりますが、言い換れば培ってきた安全技術を大舞台で発揮出来る最大のチャンスでもあります。昨年に注目のラグビーワールドカップ2019での『ONE TEAM』構想の大きな成果である「皆で考えて実行し、成功も改善点も皆で共有する。その徹底がお互いを尊敬しあえた」と同様に当委員会の啓蒙活動が安全観点でもONE TEAMとなってお互いのリスペクトに繋がり、更なる高みを目指してゆけますように今年もその活動に期待を寄せております。そして当社にとって安全飛躍の一年と振り返れます様に今年も宜しくお願ひ致します。

社長 山下雅也



昨年の10月30日に東大阪にて『フォーク講習会』を開催しました。大阪で行うのは数年ぶりだったのですが、今回TOYOTA L&Fの方を講師にお招きし、しっかりとフォークリフトについて学ばせていただきました。座学ではわかりやすい事故事例の映像と過去の事故件数などを知り、フォークリフトを使用する際に必要な『作業計画書』を、チームわけして作成するという、今までにはない講習内容でした。作業内容を一から書き出し、注意するところ、危険な箇所などチームごとに話し合う時間はとても新鮮で有意義となりました。座学後は、駐車場にセッティングしておいた障害物ありの平台運搬コースを使

い、チームごとで、実践です。代表1人が運転者となり安全監視員などの役割を決め、作業計画書の内容を元にフォークリフト作業を行いました。平台1パレットを運ぶという単純な作業ですが、単純な作業ほど軽視しがちで事故へと繋がりやすくなります。今回、このような新しい内容で講習を進めていただき、運転者だけではなく周りで作業している人ほどフォークリフトのことを知らなければいけないと改めて学ぶことができました。実技も含め今年もフォーク講習会は開催したいと思いますので是非是非ご参加ください!



△チームごとに『作業計画書』を作成しました。

運ぶ前にしっかりラッシング!  
グで平台を固める。当たり前ですが、忘れる  
と大事故に繋がります。



△フォークオペの方  
にも講習会に参加  
してもらいました。  
さすがプロ!  
丁寧な運転技術で  
狭いコーンの間も  
難無くすり抜け安全  
に平台を運びます。



△大阪にあるレ  
リーチ式のフォー  
クを緊張しながら  
運転する岡くん。



△みんなに見守られ  
ながら運行ラフ  
の実技に緊張しながら  
運転する赤松くん。



△西村さんも慎重に  
リーチ式のフォ  
ークリフトで実践  
です。